

# 「MDクリニックダイエット」と称される製品による 健康被害事例の発生について ～ 個人輸入品にご注意ください ～

## 【発見の経緯】

「MDクリニックダイエット」と称される製品<sup>※1</sup>（以下、「MDクリニックダイエット」という。）を20代の女性が個人輸入し服用したところ、悪心、手足のしびれ等の健康被害を生じた旨の報告が都内医療機関からあり、都で当該製品の任意提出を受け、健康安全研究センターにて試験検査を行ったところ、食欲抑制薬等の医薬品成分が検出されたことが本日判明しました。

## ※1 MDクリニックダイエット

ダイエットを目的とし、海外（タイ）の病院が処方する複数の医薬品から構成される製品群の総称です。「ホスピタルダイエット」とも呼ばれています。日本では、インターネット等の個人輸入代行サイトを経由し、主に個人輸入により入手されています。

過去の調査において、これらは食欲抑制薬、向精神薬、甲状腺末、便秘薬等を含有することが判明しており、複数の自治体において、平成14年以降、死亡事例を含む健康被害事例（疑い）が公表されています。

## 都民の皆様へ

- 現在、「MDクリニックダイエット」を服用している方は直ちに中止し、医療機関を受診してください。  
なお、「MDクリニックダイエット」以外にも、「ヤンヒーホスピタルダイエット」等の類似名称で販売されている場合もありますので、ご注意ください。
- 個人輸入した製品の中には、危険な成分が含まれている場合や、当該製品の服用により、既に服用している医薬品の作用に影響を及ぼす等、重大な健康被害を起こす可能性がありますので、安易に服用しないようにしてください。
- 「MDクリニックダイエット」は、重大な健康被害を起こすおそれがあるため、個人輸入にあたっては「数量に関わらず厚生労働省の確認を必要とする医薬品」に指定されております。
- 個人輸入した医薬品を他人に販売、授与することは法律で禁止されています。

## 【問合せ先】

福祉保健局健康安全部薬務課  
電話：03-5320-4512

**【都において試験検査した製品】**（製品写真は別紙）

- 1 形状：カプセル及び錠剤（番号1～番号7）が3つの袋に分包されている。
- 2 服用方法：昼前（番号1、2）、夕前（番号3、4）、寝前（番号5、6、7）

**【試験検査結果】**

（1カプセル又は1錠中の成分）

	形状	検出成分
番号1	薄茶色錠剤（TOの刻印）	ヒドロクロチアジド
番号2	青色と白色のカプセル （P30の印字）	シブトラミン
番号3	緑色錠剤	チロキシン
番号4	緑色カプセル	シブトラミン フルオキセチン
番号5	水色錠剤	クロルフェニラミン
番号6	青色錠剤	アスコルビン酸
番号7	橙色錠剤	ビサコジル

**【都の対応】**

- 1 福祉保健局ホームページに製品写真等を掲載し、都民に危険性を周知しました。
- 2 関係団体へ注意喚起のため情報提供しました。
- 3 MDクリニックダイエット関係個人輸入サイト（所在地：タイ）について、厚生労働省に削除要請を行いました。

都は今後も厚生労働省と連携し、医薬品等の個人輸入による健康被害発生の未然防止に向け、情報発信及び取締りに努めていきます。

## 参考 製品（番号1～番号7）において検出された医薬品成分について

### ・ヒドロクロロチアジド

国内で医薬品として承認されている。

適応：高血圧症（本態性、腎性等）、悪性高血圧、心性浮腫（うっ血性心不全）、腎性浮腫、肝性浮腫、月経前緊張症等

作用：利尿作用

副作用：再生不良性貧血、溶血性貧血、壊死性血管炎、間質性肺炎、肺水腫等

### ・シブトラミン

海外では医薬品として承認されているが、国内は未承認である。

適応：肥満症の治療

作用：中枢性食欲抑制作用

副作用：血圧上昇、心拍数増加、頭痛、口渇、便秘等

### ・チロキシシン

レボチロキシシンナトリウムとして、国内では医薬品として承認されている。

適応：粘液水腫、クレチン病、甲状腺機能低下症（原発性及び下垂体性）、甲状腺腫

作用：基礎代謝の増大

副作用：狭心症、肝機能障害、黄疸、うっ血性心不全等

### ・フルオキセチン

海外では医薬品として承認されているが、国内は未承認である。

適応：うつ病、うつ症状

作用：抗うつ作用

副作用：倦怠感、頭痛、めまい、腹痛、口渇、食欲不振、睡眠障害等

### ・クロルフェニラミン

国内で医薬品として承認されている。

適応：じん麻疹、皮膚疾患に伴うそう痒等

作用：抗ヒスタミン作用

副作用：発疹、眠気等

### ・アスコルビン酸

国内で医薬品として承認されている。

適応：ビタミンC欠乏症の予防及び治療等

作用：抗酸化作用等

副作用：悪心、嘔吐、下痢等

### ・ビサコジル

国内で医薬品として承認されている。

適応：便秘症等

作用：大腸のぜん動運動促進作用等

副作用：過敏症状、腹部不快感等

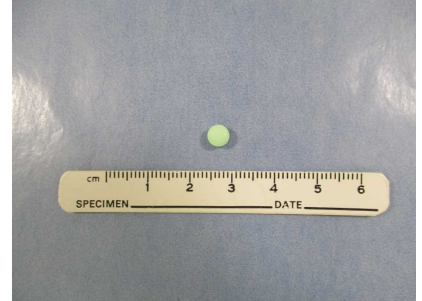
**別紙** 製品（番号1～番号7）について

（カッコ内は、カプセルや錠剤に記載された記号等）

番号1：薄茶色錠剤  
（TOの刻印）



番号2：青色と白色のカプセル 番号3：緑色錠剤  
（P30の印字）



番号4：緑色カプセル



番号5：水色錠剤



番号6：青色錠剤



番号7：橙色錠剤

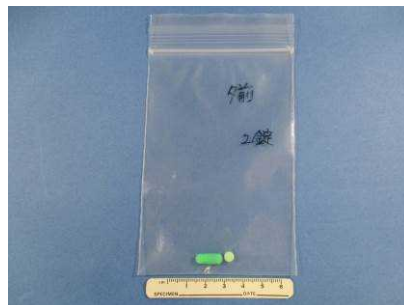


番号1, 2が入っていた包装



（昼前）

番号3, 4が入っていた包装



（夕前）

番号5, 6, 7が入っていた包装



（寝前）